

令和5年4月
開設



宮崎県幼児教育センター

幼児期における教育・保育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培うもので、大変重要です。

幼児教育に携わる者の資質向上や、幼児教育と小学校教育の円滑な接続など、幼児教育のさらなる質の向上を推進する拠点として、宮崎県幼児教育センターを設置します。



センター3つの機能

研修

- キャリアステージや職種に応じた体系的な研修を企画、実施します。

支援

- 保育参観や園内研修に、幼児教育スーパーバイザーや専門アドバイザーを派遣します。

連携

- 市町村幼保小連携・接続会議や実務者会議の設置を促進します。
- 架け橋期カリキュラム作成に幼児教育スーパーバイザーを派遣します。

◆問い合わせ先

宮崎県幼児教育センター（宮崎県福祉保健部こども政策局内）
〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号 県庁防災庁舎5階
TEL：0985(44)2799 MAIL：youkyou-center@pref.miyazaki.lg.jp
URL：<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kodomo-seisaku/kyoikukosodate/kodomo/yoji-kyoiku-center/index.html>

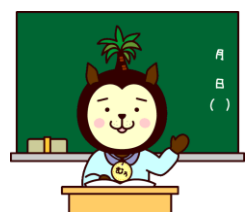
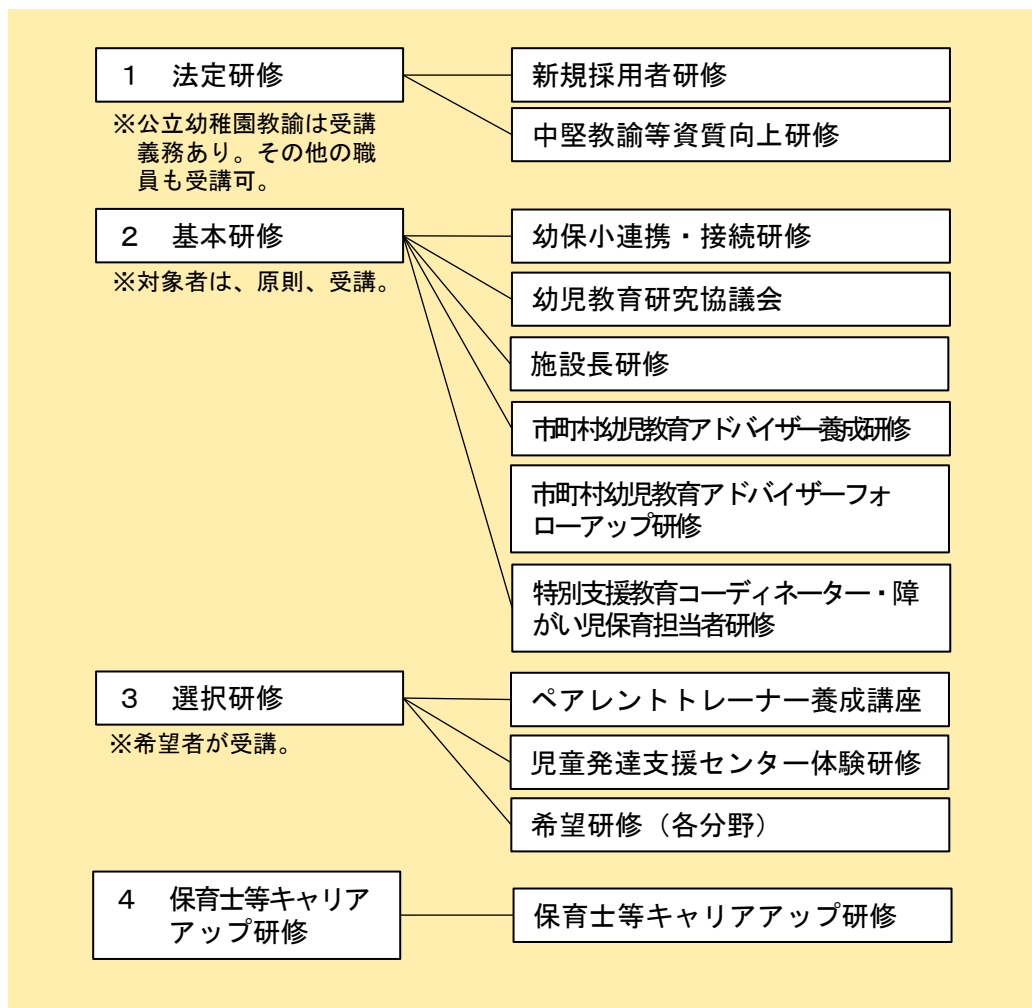
「研修」による人材育成

保育者等の育成指標を作成し、経験年数やキャリアステージに応じた研修体系の整理を行っていきます。また、主体的に学び続け自己を高める保育者を支える多様な研修講座の開設や、ICTの活用等学びやすい研修環境の整備を行っていきます。

◆ 経験年数やキャリアステージに応じた研修等を実施します。

法定研修や保育士等キャリアアップ研修のほか、保育者等の専門性の向上を図る研修を実施します。また、保健衛生・安全対策や特別な配慮を必要とする幼児への支援方法など、ニーズに応じた研修を実施します。

【宮崎県幼児教育センター主催の研修】



各種研修についてはこちら

宮崎県幼児教育センター研修

検索

園訪問による「支援」

幼児教育センターには、園長・小学校長経験のある幼児教育スーパーバイザーを配置しています。訪問を通して、園の現状や課題の把握、園内研修支援、情報提供など、各園の実態に応じた支援を行います。

◆ 幼児教育スーパーバイザーを派遣します。

各園の幼児教育・保育の課題やニーズに応じて、豊富な実践経験をもつ幼児教育スーパーバイザーを派遣し、保育参観による助言や園内研修の進め方等の支援を行います。

保育案や記録の書き方がわからない！

小学校との連携・接続のポイントは？

園内研修の計画・実施方法が知りたい！

配慮の必要な子どもへの関わり方はどうすればいいの？

<支援イメージ>



◆ 専門アドバイザーを派遣します。

専門性が高い分野における相談や園内研修に対しては、学識経験者や各分野の専門家（専門アドバイザー）を派遣します。

（例）
障がい児保育、食物・アレルギー対応、保健衛生、安全対策、読書活動、ICT活用、虐待対応、園評価等



スーパーバイザー等派遣の申込みはこちら

宮崎県幼児教育センター支援

検索

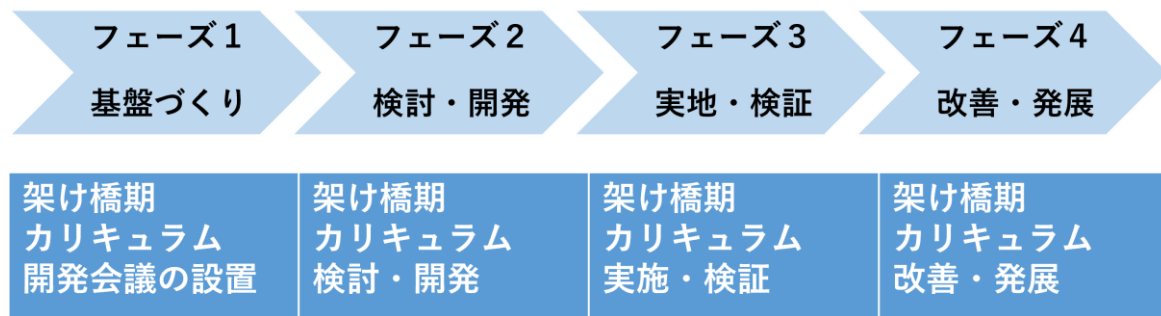
幼保小連携・接続の支援

幼児期の教育・保育と小学校教育の接続・連携を推進するために、市町村の幼保小連携・接続推進体制の整備や架け橋期※カリキュラム作成等を支援します。

◆ 幼保小連携・接続推進体制整備を支援します。

幼保小連携・接続を進める上で、市町村首長部局や教育委員会の役割は大変重要です。互いに連携し、幼児教育施設・小学校等が連携から接続へと発展する過程を共有し、組織的・計画的に取り組む必要があります。体制構築のほか市町村や小学校区単位でのフェーズに合わせた支援を行います。

架け橋期カリキュラム作成のプロセス



※「架け橋期」：義務教育開始前後の5歳児 から小学校1年生の2年間

◆ 幼児教育スーパーバイザーを派遣します。

架け橋期カリキュラムの作成の助言や研修会の講師派遣による支援を行います。

- ・架け橋期カリキュラムの作成の支援
- ・幼保小合同研修会の講師
- ・幼保小の交流の助言 など



幼保小連携・接続の関連情報はこちら

宮崎県幼児教育センター連携

検索

宮崎県幼児教育センターを
御活用ください。